

今回は、1年生のオンラインセミナー 第5回 の報告です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

◇ 第5回 せき・まちづくりNPOぶうめらん

◆まちづくりNPO

「若者が関に戻ってきて住み続けられるまちへ」を理念として、地元・関市の郷土愛醸成のためのフリーマガジン『ぶうめらん』や『高校ぶうめらん』の制作を始め、市民活動を支援する市民活動センターの運営など、関市のまちづくり事業を行っています。



| | | | | |
|------|-----|---|---|---|
| SDGs | 取組中 |  |  |  |
|------|-----|---|---|---|

◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・関市に500以上の企業があることや、関市を盛り上げようとして働いてくれている人がたくさんいることを知った。
- ・刃物が日本中で想像以上に使われていることを初めて知りました。関市はすごい町なんだと感じました。
- ・若者が減っている現状を変えるために、関市内でいろいろな生き方をしている人がいるということを知ってもらうために活動をしているということを知って、すごいと思った。
- ・ぶうめらんは、若者、特に高校生を中心にまちづくりを広げていることを知った。高校生にアンケートを取り、学生のリアルな声を聞いたり、高校生も楽しめるイベントを企画したりすることで、若者が関に戻りたいと思える町を目指していることに感心した。
- ・「高校生が日本一挑戦しやすい地域へ」という大きな目標を持ち、活動していることがすばらしいと思いました。また、お話を聞いて、関市には思っていた以上にたくさんの課題があることを知り驚きました。
- ・町おこしは、ボランティアではなくソーシャルビジネスという本業にして、本気で取り組もうという考えで行動されていることがすごいと思いました。
- ・高校生と企業をつなげることで、高校生の進路や将来に対しての視野を広げて欲しいと思ってさまざまな活動に取り組んでいることが、本当にすごいと思いました。